

は ぐ く む

# 育 夢



深く考える子 思いやりのある子 強くたくましい子 令和7年3月24日（月）

## 卒業おめでとうございます

本日、卒業証書授与式が行われ、6年生7名の子どもたちが西興部小学校を巣立っていきました。小学校生活6年間で心も体も大きく成長させ、この1年は最高学年としての責任を立派に果たしてきた7名の子どもたちの卒業を祝い、卒業生に伝えたメッセージ、式辞全文を掲載させていただきます。

### 西興部村立西興部小学校 第78回 卒業証書授与式 式辞

日を追う毎に暖かさが増し、春の息吹が感じられる今日の良き日に、西興部村教育委員会教育委員 島田 智仁様をはじめ、御来賓の方々、保護者の皆様の御臨席を賜り、ここに卒業証書授与式を挙行できますことを深く喜び、心よりお礼と感謝を申し上げます。

本日西興部小学校を巣立っていく卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。みなさんのことを幼い頃から知っているご家族や地域の方々の目には、この晴れの日を迎えたみなさんの顔が、入学した頃と比べると、ずいぶん大人びて見えているはずです。小学校の6年間で多くのことを学び、挑戦し、乗り越えてきました。最高学年となった最後の一年も、運動会や学芸会、修学旅行などの行事では、一人一人が自分の役割を果たし、笑顔を忘れず、仲間と共に成長する姿をたくさん見せてくれました。みなさんの努力を、先生方はもちろん、ご家族や地域の方々も誇りに思っています。

さて、この春から中学生になるみなさんの卒業にあたり、向上心をもつことの大切さについて、お話をしておきたいと思います。みなさんは、ロサンゼルス・ドジャースの大谷翔平選手を知っていますね。世界最高峰のメジャーリーグで投手としても、打者としても活躍する二刀流のスーパースターです。その大谷選手が高校生の時に目標達成シートをつくり、自分が何をすべきかを明確にしながら、夢を実現していったことを5年生の時、道徳の授業で学んだと思います。1年前、大谷選手から野球グローブが届いた時にも、校長先生はそんなお話をしたように記憶しています。一昨年、右肘を故障し、手術をした大谷選手は、昨シーズン、二刀流を封印し、打者に専念することになりました。大谷選手の新しい目標は、「世界一のチームを決めるワールドシリーズに出場し、優勝する」ことです。その目標実現のために大谷選手が新しく取り組んだことは盗塁技術の向上でした。投手として活躍できない代わりに、走ることでチームの勝利に貢献しようと考えたのです。目標を達成するために自分が何をすべきかを明確にし、努力を続ける姿勢は、スーパースターになっても、高校生の時と変わっていません。結果はみなさんもよく知っているように、大谷選手は、昨シーズン前人未踏の50ー50、54本塁打・59盗塁を達成し、ワールドシリーズでも見事に優勝を果たしました。昨年の暮れ十二月に、そんな大谷選手の

活躍をふりかえる特集番組がテレビで放送されました。番組の最後、インタビューで、長年の夢だったワールドチャンピオンの夢もかなえた次の目標を尋ねられた大谷選手は、少し考えた後、笑顔で、「野球がうまくなりたいですね。」と答えました。大谷選手を唯一無二の野球選手に導いたのは、野球少年だった頃と変わらない「今よりもっとうまくなりたい。」というシンプルな向上心だったのです。スーパースターになった今でも、まだ野球がうまくなりたいと考える大谷選手を見て、校長先生は思わず感動で身震いしてしまいました。

卒業生のみなさん、小学校卒業という節目は、ゴールではなく、次の成長に向けた新しいスタートです。中学校へ進めば、間違いなく今より高いハードルが待ち構えています。その時に、「もうこれで十分だ」と思ってしまうと、それ以上の成長は望めません。「もっとできるようになりたい」「もっと学びたい」と思い続けることで、人は大きく成長できます。「今日よりも明日、明日よりも明後日、ほんの少しでも自分自身を成長させたい」という向上心を大切に、一歩一歩歩んでいってください。自分の目標をもち、それを実現するために努力し続けることが、みなさんの未来を切り拓く大きな力になります。私たち教師も、地域・保護者の方々も、卒業生のみなさんが歩んでいく道を心から応援しています。向上心をもち続け、自分を信じて進んでください。

保護者の皆様一言申し上げます。お子様が本日、立派に小学校を卒業されますことを、職員を代表しまして心よりお祝い申し上げます。小学校卒業という節目を迎えられ、これまでの苦労が大きな喜びにかわっていることと存じます。この6年間、本校の教育活動に格別のご理解とご協力を賜りましたことを心より感謝申し上げます。これからはお子様が健やかにたくましく成長されますようお祈り申し上げます。

また、ご来賓の皆様にはご多用の中、ご臨席を賜り、心よりお礼申し上げます。卒業生に対するこれまでのご厚情と本校教育へのご支援に対して、改めて深く感謝申し上げます。

最後になりますが、大きな夢と希望をもち、自身の可能性を信じて歩みを進める卒業生のみなさんに輝かしい未来がまっていることをお祈りして、式辞といたします。



## 3月の異動で転出する職員する職員をお知らせします

◎

西興部小学校に赴任して3年が経ちました。着任時は村内初のコロナ感染で新学期が遅れる波乱の幕開けでしたが、素直で底抜けに明るい子供たち、その子供たちに寄り添い伴走する教職員、温かく見守りお声掛けいただいた保護者や地域の方々のおかげで無事に任期を全うできました。この地で校長としてのキャリアを始められたことに感謝しています。西興部での経験を糧に新天地でも頑張ります。3年間、本当にありがとうございました。

◎

5年間、この自然豊かで、ITも進んだこの地で過ごせたことを嬉しく思います。西興部小学校に赴任して、初めて子どもたちを前にしたとき、その歌声の素晴らしさに驚かされました。この人数で、これだけのボリューム、聞く人の心に響く歌声を出せるものかと感心したことを覚えています。これからもこのよき伝統を引き継ぎ、素晴らしい歌声を響かせてほしいと思います。私も新たな職場に行っても元気に頑張っていきたいと思います。5年間、本当にありがとうございました。

◎

この1年間、皆さんの成長を間近で見ることができ、本当に幸せでした。素直で仲良く、元気いっぱいの子どもたちと過ごした毎日は、間違いなく私の教員人生でかけがえのない宝物です。皆さんとお別れするのはとても寂しいですが、西興部小学校で学んだことを胸に、新しい場所でも頑張ります！皆さんのことを、ずっと応援しています。1年間、本当にありがとうございました。

◎

あっという間に一年が過ぎ、この度、西興部小学校を離れることになりました。短い時間でしたが、子ども達と過ごした時間はとても楽しく、充実した一年間でした。この一年間、元気いっぱい笑顔いっぱいの姿や様々な活動を通して成長していく姿を見られたことが、私にとっての宝物となりました。保護者の皆様には、あたたかく支えていただき、本当に感謝しています。これからも、西興部の子ども達の活躍を応援しています！ありがとうございました。

◎

今年度卒業式を迎えた6年生が、ピカピカの大きなランドセルを背負って入学した日、私もここに着任しました。西小で過ごした1年間はとても楽しかったです。特に、お昼休みの時間、体育館に行き、全校児童でドッジボールをするのが大好きでした。素直で思いやりのある子どもたち、そして、いつもあたたかく支えてくださる保護者の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

◎

このたび、西興部小学校を離れることとなりました。4年間、子どもたちの成長を見守りながら、共に学び、笑い、時にはケンカをし、充実した日々を過ごしました。皆さんの温かさに支えられ、多くのことを学ばせていただきました。保護者の皆さま、地域の方のご協力に心より感謝申し上げます。ここでの経験を大切に、新たな場でも努力してまいります。ありがとうございました。

## 4月の行事予定

- 1～4日 学年始休業
- 4日(金) 新4～6年生前日登校日
- 6日(日) **ノーゲームデー&読書の日**
- 7日(月) 着任式、始業式、入学式(3校時) 11:30下校
- 8日(火) 通学班集会、街頭指導
- 9日(水) 街頭指導、二計測・視力・聴力検査
- 14日(月) 全校朝会 1年生給食開始
- 15日(火) 知能検査(2・5年生)
- 16日(水) 不審者対策訓練
- 17日(木) 全国学力・学習状況調査(6年生)
- 20日(日) 全校参観日、PTA総会(西中)  
**ノーゲームデー&読書の日**
- 21日(月) **振替休業日**
- 22日(火) 交通安全教室、家庭訪問(1年生・希望者)
- 23日(水) 5時間授業、歯科検診
- 24日(木) 戸外清掃  
児童質問紙調査(6年生)
- 28日(月) 6時間授業(23日と日課変更)

島田功子様より、電波時計17個のご寄贈がありました。いただいた時計は大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



保護者の皆様へ

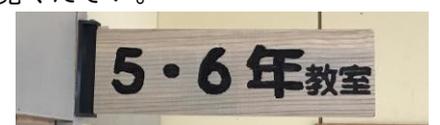
西興部小中学校 PTA が令和6年度優良PTA 文部科学大臣表彰を受賞しました。

運動会準備、人形劇サークルの復活、学校運営協議会との連携など、子どもたちのための活動が評価されました。

PTA の皆様の熱意とご尽力に感謝申し上げます。



5・6年生が総合的な学習の時間で作成した教室表示です。木の温もりが感じられる素敵なデザインに仕上がりました。学校へお越しの際にご覧ください。



## 主な相談窓口（北海道）① 小学生・小学部生用（令和6年4月）

名称	所管等	電話番号	受付	概要
子ども相談支援センター (24時間子供SOSダイヤル)  (メール相談)	北海道教育委員会 (文部科学省)	0120-3882-56 (0120-0-78310)  sodan-center@hokkaido-c.ed.jp	毎日24時間対応	いじめ、不登校、友人関係、親子関係、性的マイノリティ、性暴力の被害、家庭の事情で自分の時間がとれない、ヤングケアラーに関する事など、様々な悩みを相談できます。
児童相談所虐待対応ダイヤル「189」	北海道保健福祉部 (厚生労働省)	189 (いちはやく)	毎日24時間対応	虐待の疑いがあるなど、虐待に関する悩みを児童相談所に通告・相談できます。
親子のための相談LINE	北海道保健福祉部 (厚生労働省)		平日9:00～17:00	いじめ、不登校、ヤングケアラー、虐待など様々な家族・家庭の相談ができます。
北海道いのちの電話	社会福祉法人 北海道いのちの電話	011-231-4343	毎日24時間対応	様々な悩みを相談できます。
子どもの人権110番	法務省	0120-007-110	平日8:30～17:15	いじめ・体罰等について、法務局職員・人権擁護委員に相談できます。
チャイルドラインほっかいどう	認定NPO法人 チャイルドライン支援センター	0120-99-7777	毎日16:00～21:00 (12/29～1/3除く)	18歳までの子どもが電話・チャットで様々な悩みについて相談できます。

## 主な相談窓口（北海道）② 小学生・小学部生用

名称	所管等	電話番号	受付	概要
少年サポートセンター 「少年相談110番」	北海道警察	0120-677-110	平日8:45～17:30	いじめ・犯罪等の被害に悩む子どもやその家族が警察に相談できます。
こころの電話相談	北海道立精神保健福祉センター	0570-064-556	平日9:00～21:00 土日祝10:00～16:00	様々な悩みを相談できます。
北海道こころの健康SNS相談	北海道保健福祉部		平日、土曜日 18:00～22:00 日曜日 18:00～翌朝6:00	日常生活や学校生活に関する悩みを相談できます。
性暴力被害者支援センター 北海道 (SACRACH さくらこ)	北海道、札幌市	050-3786-0799 または #8891  sacrach20191101@leaf.ocn.ne.jp	平日10:00～20:00 (土日祝祭日、12/29～1/3除く)	子どもや大人が性暴力の被害について相談できます。
北海道ヤングケアラー相談サポートセンター	北海道保健福祉部	0120-516-086 (電話) hokkaido.young.carer2022@gmail.com 080-9612-1247 (SMS専用) facebook.com/hokkaido.young.support (Facebook) @youngcarer2022 (X 旧:Twitter)	開設時間 平日 8:45～17:30	ヤングケアラーに関する相談ができます。